

7 梅坪東地区 (市施行)

(都市計画決定 昭和55年4月7日)

1 概要

本地区は、中心市街地より北方約2kmに位置し、北・東側を籠川、南側を矢作川、西側を国道419号にそれぞれ囲まれています。

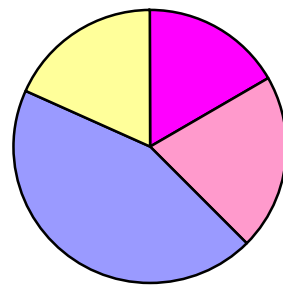
この地区は、名鉄豊田線の開通により、名古屋市と豊田市の接点となり、また名鉄三河線との分岐点にもなっています。そのため、通勤・通学の拠点として発展が予想され、将来における秩序ある市街地を開発することを主目的として、宅地の利用増進を図り、公共施設の整備改善を行いました。

2 事業内容

施行面積	57.9ha
施行期間	昭和61年度～平成17年度
事業認可	昭和61年7月1日
換地処分	平成17年10月7日
減歩率	24.24 % 公共 19.39% 保留地 4.85%
公共施設の整備等	
都市計画道路	東梅坪線 京町梅坪線 梅坪緑陰歩道線 豊田多治見線 平戸橋土橋線
公園	6ヶ所(20,293㎡)
建物移転	325戸

総事業費 14,550,000,000円

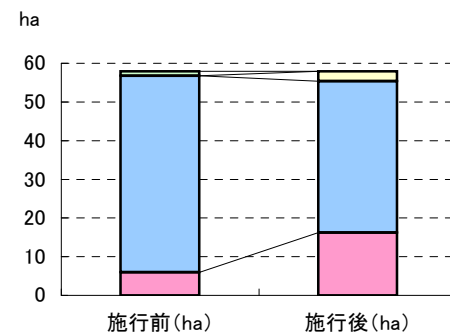
■補助金 ■公管金 ■単独費 ■保留地



	事業費(百万円)	%
補助金	2,435.0	16.7
公管金	3,034.3	20.9
単独費	6,430.4	44.2
保留地	2,650.3	18.2

施行前後の土地利用

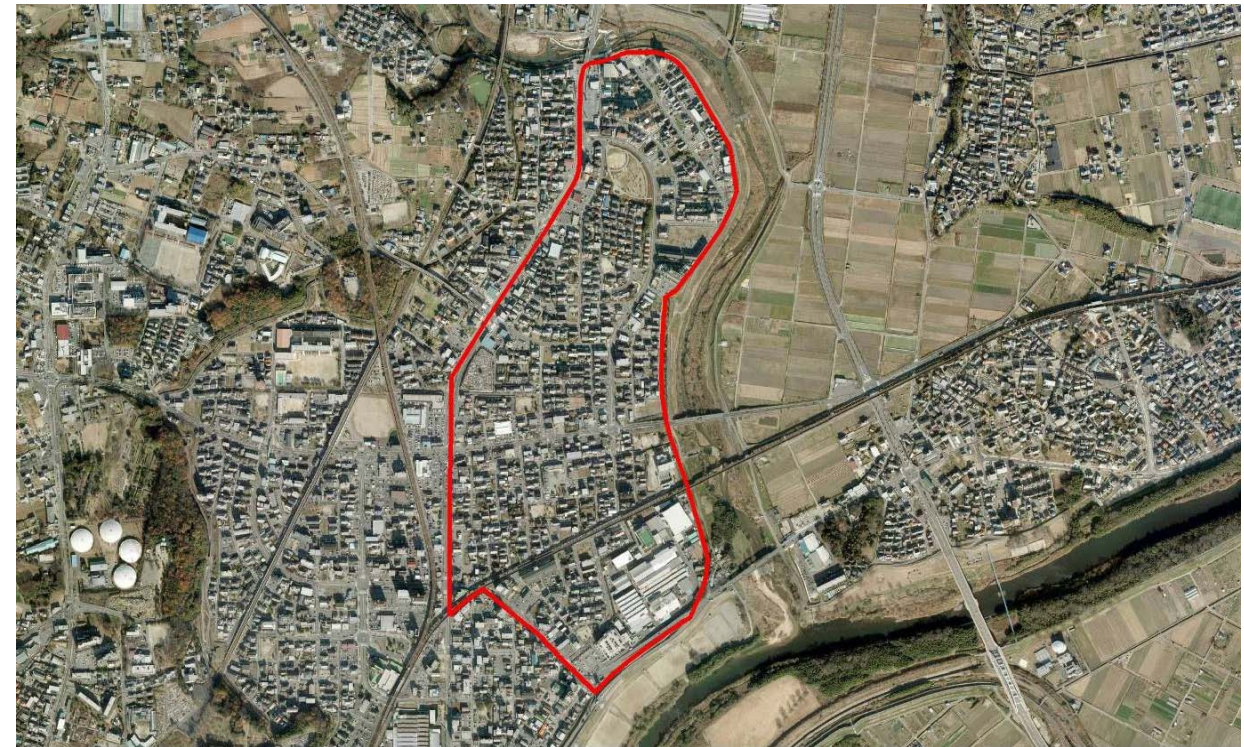
■公共 ■宅地 ■保留地 ■測量増



	施行前(ha)	施行後(ha)
公共	6.0	16.2
宅地	50.8	39.2
保留地	0.0	2.5
測量増	1.1	0.0

3 航空写真

H22年12月撮影



4 区域図

